

# JIS

電子機器用固定コンデンサー  
第 14 部：品種別通則：  
電源用電磁障害防止固定コンデンサ

JIS C 5101-14 : 2014

(IEC 60384-14 : 2013)

(JEITA/JSA)



平成 26 年 9 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

C 5101-14 : 2014 (IEC 60384-14 : 2013)

日本工業標準調査会標準部会 電子技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	水 本 哲 弥	東京工業大学
(委員)	磯 野 秀 樹	富士通オプティカルコンポーネンツ株式会社
	今 中 秀 郎	日本電信電話株式会社
	立 田 光 廣	千葉大学
	中 尾 浩 治	一般社団法人電子情報技術産業協会
	松 井 俊 弘	総務省情報通信国際戦略局
	三 浦 佳 子	消費生活コンサルタント
	三 宅 良 彦	一般社団法人日本電子回路工業会
	山 本 真	日本放送協会

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 10.7.20 改正：平成 26.9.22

官 報 公 示：平成 26.9.22

原 案 作 成 者：一般社団法人電子情報技術産業協会

(〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル TEL 03-5218-1050)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：電子技術専門委員会 (委員長 水本 哲弥)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文 .....	1
1 一般事項 .....	1
1.1 適用範囲 .....	1
1.2 目的 .....	1
1.3 引用規格 .....	2
1.4 個別規格に規定する事項 .....	3
1.5 用語及び定義 .....	4
1.6 表示 .....	8
1.7 クラス X のコンデンサ及びクラス Y のコンデンサの分類 .....	9
2 推奨特性及び定格 .....	11
2.1 推奨特性 .....	11
2.2 推奨定格値 .....	11
2.3 スリーブ、テープ、チューブ及び電線絶縁の要求事項 .....	12
3 品質評価手順 .....	12
3.1 製造の初期工程 .....	12
3.2 構造的に類似なコンデンサ .....	12
3.3 出荷対象ロットの成績証明書 .....	12
3.4 認証試験 .....	12
3.5 品質確認検査 .....	21
4 試験及び測定方法 .....	24
4.1 外観及び寸法 .....	24
4.2 電氣的試験 .....	25
4.3 端子強度 .....	28
4.4 はんだ耐熱性 .....	28
4.5 はんだ付け性 .....	29
4.6 温度急変 .....	29
4.7 振動 .....	29
4.8 バンプ .....	29
4.9 衝撃 .....	30
4.10 封止 .....	30
4.11 一連耐候性 .....	30
4.12 高温高湿（定常） .....	31
4.13 インパルス電圧 .....	32
4.14 耐久性 .....	33
4.15 充放電 .....	35